

## 2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月5日

上場会社名 株式会社指月電機製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6994 URL <http://www.shizuki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 足達 信章  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役経理担当 (氏名) 大槻 正教 TEL 0798-74-5821  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	10,927	10.6	305	233.0	369	148.5	245	
2021年3月期第2四半期	9,883	13.4	91	78.0	148	71.8	19	92.8

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 376百万円 (162.6%) 2021年3月期第2四半期 143百万円 ( 32.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	7.44	
2021年3月期第2四半期	0.59	

(注) 2022年3月期第2四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「-」と記載しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	30,864	24,472	78.2	731.55
2021年3月期	31,355	24,334	76.5	726.65

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 24,138百万円 2021年3月期 23,977百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		7.00	7.00
2022年3月期		3.00			
2022年3月期(予想)				5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,200	6.3	850	21.6	1,000	9.8	650	43.9	19.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	33,061,003 株	2021年3月期	33,061,003 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	64,512 株	2021年3月期	64,283 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	32,996,699 株	2021年3月期2Q	32,996,931 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及や各国政府の経済対策により、米国・欧州を中心に経済は回復基調で推移しております。一方で、感染再拡大の波が断続的に発生しており、景気の先行きは一進一退の状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループの市場では、脱炭素への社会的な要請を背景とした電気自動車の需要が継続的に拡大しております。一方、電力/産業のインフラ設備に関しましては、海外での投資の抑制継続や、国内での昨年度ビル/工場着工件数減少による当期受注の低迷により、需要が低調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、電力機器システムでは減収となりましたが、コンデンサ・モジュールのxEV用コンデンサが大きく伸長したことで、合計では前年同期比10.6%増加の10,927百万円となりました。

損益につきましては、電子部品他部材の供給逼迫の影響による仕入価格の高騰の影響もありましたが、コスト改善の着実な進展もあり、営業利益305百万円（前年同期比233.0%の増加）、経常利益369百万円（前年同期比148.5%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は245百万円（前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益は19百万円）となりました。

なお、会計方針の変更として、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
売上高	9,883	10,927	10.6%
営業利益	91	305	233.0%
経常利益	148	369	148.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	19	245	—

(注) 2022年3月期第2四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

なお、セグメント別での結果は次のとおりであります。

## ①コンデンサ・モジュール

xEV用コンデンサが一部客先での生産調整の影響から回復し、大きく伸長した結果、売上高は8,265百万円（前年同期比17.9%増加）となりました。

## ②電力機器システム

力率改善装置、電力品質改善装置が低調に推移した結果、売上高は2,661百万円（前年同期比7.3%減少）となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
コンデンサ・モジュール	7,011	8,265	17.9%
電力機器システム	2,871	2,661	△7.3%
売上高計	9,883	10,927	10.6%

## （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は30,864百万円となり、前連結会計年度末に比べ490百万円の減少となりました。増減の主なものは、現金及び預金の減少689百万円、受取手形及び売掛金の減少326百万円及び機械装置及び運搬具の増加247百万円等によるものであります。

負債は6,392百万円となり、前連結会計年度末に比べ628百万円の減少となりました。増減の主なものは、未払費用の減少334百万円、未払法人税等の減少121百万円及び賞与引当金の減少92百万円等であります。

純資産は24,472百万円となり、自己資本比率は78.2%と1.7ポイント増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、4,992百万円となり、前連結会計年度末に比べ689百万円の減少、前年同期比799百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動におけるキャッシュ・フローは、534百万円の収入となり、前年同期比1,404百万円の収入の減少となりました。これは主に、売上債権の増減額の減少等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動におけるキャッシュ・フローは、1,011百万円の支出となり、前年同期比285百万円の支出の増加となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の増加等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動におけるキャッシュ・フローは、143百万円の支出となり、前年同期比16百万円の支出の増加となりました。これは主に、配当金の支払額の増加等によるものです。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「2022年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,682,017	4,992,784
受取手形及び売掛金	5,590,763	5,264,655
電子記録債権	2,121,799	2,156,853
商品及び製品	757,558	750,999
仕掛品	436,971	443,119
原材料及び貯蔵品	721,422	860,037
その他	125,755	124,386
貸倒引当金	△6,906	△6,414
流動資産合計	15,429,383	14,586,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,306,183	4,174,221
機械装置及び運搬具（純額）	2,994,931	3,242,637
土地	4,122,779	4,122,992
建設仮勘定	1,063,191	1,245,934
その他（純額）	284,657	279,138
有形固定資産合計	12,771,742	13,064,924
無形固定資産		
ソフトウェア	110,685	144,422
その他	337,807	353,167
無形固定資産合計	448,493	497,589
投資その他の資産		
投資有価証券	1,784,800	1,958,958
長期貸付金	343,153	307,829
繰延税金資産	363,095	246,385
退職給付に係る資産	131,516	126,311
その他	82,998	76,085
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	2,705,534	2,715,540
固定資産合計	15,925,770	16,278,054
資産合計	31,355,153	30,864,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,128,897	1,161,916
未払費用	1,084,052	749,972
未払法人税等	208,959	87,676
賞与引当金	492,047	399,240
役員賞与引当金	40,000	10,000
製品保証引当金	256,080	227,382
その他	579,738	403,555
流動負債合計	3,789,775	3,039,744
固定負債		
長期借入金	1,800,000	1,893,539
長期未払費用	140,964	138,077
再評価に係る繰延税金負債	1,001,965	1,001,965
退職給付に係る負債	213,767	225,574
その他	74,142	93,454
固定負債合計	3,230,839	3,352,611
負債合計	7,020,614	6,392,356
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	4,276,006	4,276,006
利益剰余金	12,266,872	12,278,337
自己株式	△21,362	△21,512
株主資本合計	21,523,262	21,534,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	968,775	1,096,181
土地再評価差額金	1,971,993	1,971,993
為替換算調整勘定	△660,838	△628,977
退職給付に係る調整累計額	173,979	164,880
その他の包括利益累計額合計	2,453,909	2,604,077
非支配株主持分	357,366	333,464
純資産合計	24,334,539	24,472,119
負債純資産合計	31,355,153	30,864,475

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	9,883,103	10,927,599
売上原価	7,639,838	8,594,819
売上総利益	2,243,264	2,332,780
販売費及び一般管理費		
給料及び賃金	533,273	540,558
賞与引当金繰入額	84,870	90,507
役員賞与引当金繰入額	—	10,000
製品保証引当金繰入額	12,328	—
退職給付費用	21,448	18,705
その他	1,499,565	1,367,388
販売費及び一般管理費合計	2,151,486	2,027,160
営業利益	91,778	305,619
営業外収益		
受取利息	3,806	2,795
受取配当金	15,306	17,448
固定資産賃貸料	21,751	22,231
為替差益	—	2,346
スクラップ売却益	49,726	90,980
売電収入	15,990	12,968
助成金収入	76,804	21,133
その他	31,411	23,977
営業外収益合計	214,797	193,880
営業外費用		
支払利息	2,712	5,906
持分法による投資損失	69,259	74,221
債権売却損	8,993	1,949
為替差損	46,473	—
売電費用	8,794	7,603
その他	21,834	40,782
営業外費用合計	158,067	130,462
経常利益	148,508	369,037
特別利益		
投資有価証券売却益	22,310	—
特別利益合計	22,310	—
税金等調整前四半期純利益	170,818	369,037
法人税、住民税及び事業税	129,892	32,101
法人税等調整額	18,740	85,756
法人税等合計	148,632	117,858
四半期純利益	22,186	251,179
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,773	5,554
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,412	245,625



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	22,186	251,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	140,473	127,405
為替換算調整勘定	△15,854	7,189
退職給付に係る調整額	△3,376	△9,098
その他の包括利益合計	121,242	125,495
四半期包括利益	143,428	376,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,221	395,792
非支配株主に係る四半期包括利益	3,206	△19,117

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	170,818	369,037
減価償却費	609,513	615,594
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△200	△70
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△125,086	△92,360
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△38,000	△30,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	12,328	△28,697
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△13,112	11,807
受取利息及び受取配当金	△19,112	△20,243
支払利息	2,712	5,906
持分法による投資損益 (△は益)	69,259	74,221
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△22,310	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,005,735	303,978
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△148,472	△93,691
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,948	4,895
未払金の増減額 (△は減少)	△147,280	△169,578
その他	△206,487	△308,046
小計	2,154,253	642,752
利息及び配当金の受取額	19,112	20,243
利息の支払額	△2,712	△5,906
法人税等の支払額	△231,037	△122,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,939,616	534,756
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△640,643	△944,537
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△103,757	△70,210
投資有価証券の取得による支出	△682	△801
投資有価証券の売却による収入	36,751	300
助成金の受取額	79,924	42,560
貸付けによる支出	△98,000	△40,220
その他	309	1,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△726,097	△1,011,809
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△1,800,000	—
長期借入れによる収入	1,883,737	93,539
自己株式の取得による支出	△73	△150
配当金の支払額	△197,982	△230,977
非支配株主への配当金の支払額	△11,818	△4,783
その他	—	△686
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,136	△143,057
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,638	△69,122
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,084,743	△689,233
現金及び現金同等物の期首残高	4,707,970	5,682,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,792,714	4,992,784

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、従来は販売費及び一般管理費に計上しておりました販売手数料の一部については、売上高から減額しております。また、有償受給取引については、従来は有償支給元への売り戻し時に売上高と売上原価等を計上しておりましたが、加工代相当額のみを純額で収益として認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は155,947千円減少し、売上原価は47,179千円減少し、販売費及び一般管理費は108,768千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高に与える影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,011,686	2,871,416	9,883,103	—	9,883,103
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,011,686	2,871,416	9,883,103	—	9,883,103
セグメント利益	274,979	688,316	963,295	△871,517	91,778

(注) 1. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△871,517
合計	△871,517

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,265,944	2,661,654	10,927,599	—	10,927,599
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,265,944	2,661,654	10,927,599	—	10,927,599
セグメント利益	616,579	573,135	1,189,714	△884,095	305,619

(注) 1. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△884,095
合計	△884,095

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益の算定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の売上高は、それぞれ「コンデンサ・モジュール事業」で47,179千円、「電力機器システム事業」で108,768千円減少しております。なお、セグメント利益の金額に与える影響はありません。